

エコアクション21

環境経営レポート



2020年度版

2019年11月～2020年10月

2021年3月31日作成

私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業所です



エコアクション21
®環境省
認証番号 0005505



株式会社タカノスマイル

目 次

1. 環境経営方針	3
2. 会社概要	4 ~ 5
3. 環境経営目標とその実績①	6
環境経営目標とその実績②	7
環境経営目標とその実績③	8
環境経営目標とその実績④	9
4. 主な環境経営活動計画の内容及び取組結果の評価	10
5. 今年度環境経営パフォーマンス実績(抜粋)	10
6. 環境への保全活動の取組結果の評価	11
7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	12
8. 代表者による全体評価・見直し	13
9. 環境に関連する他の取組	14

【1.環境経営方針】

環境経営方針

株式会社タカノスマイルは、電気工事材料の卸販売商社として各メーカー・仕入先やお得意先と協力し、地球環境に配慮した商材の提案を通じて常に環境負荷の継続的改善活動に取り組み、環境関連法規の遵守等を推進し、このような活動が重要な経営課題であると認識をすると共に、企業の社会的責任を果たして参りたいと思います。

<環境経営行動指針>

1. 二酸化炭素排出量削減

主な排出源の照明設備、空調設備、自動車燃料の効率的な運用により、使用エネルギーの削減に取り組みます。

また、業務効率を改善し、残業時間の削減を目指し電気代の消費を抑えます。

2. 廃棄物排出量削減

排出されるゴミの分別を徹底し、リサイクルの促進や廃棄物の排出量削減に努めます。

3. 総排水量削減

使用量を削減し、節水に努めます。

4. 化学物質使用量の削減

有害性化学物質の資料の情報提供を致します。

5. グリーン購入の促進

環境配慮型製品(グリーン購入法適合品)を優先的に購入・使用します。

6. 環境配慮製品・サービスの提供

環境に配慮した商材をメーカーより紹介してもらい、顧客に対して積極的にPR致します。

7. 環境教育の促進

定期的な環境教育を実施し、全社員の意識の向上を図ります。

この環境経営方針を全社員に周知し、一般にも公開します。

制定:2009年10月26日

改訂:2010年10月15日

改訂:2018年10月20日

改訂:2019年8月21日

株式会社タカノスマイル
代表取締役 山本 哲也



【2.会社概要】

(1) 事業所名、所在地、代表社名、事業の規模

事業所名 株式会社タカノスマイル
所在地 東京都江戸川区東松本2-17-9
代表社名 代表取締役社長 山本 哲也
資本金 一億円
設立 昭和26年(1951年)11月1日

(2) 対象組織

事業所名	所在地	業務概要	認証・登録 範囲の該否	敷地面積 (㎡)
本社	〒133-0071 東京都江戸川区東松本2-17-9 (登記上: 〒135-0007 東京都江東区新大橋2-16-6)	卸販売	該当	約543
江東営業所	〒135-0007 東京都江東区新大橋2-16-6	卸販売	該当	約360
足立営業所	〒123-0841 東京都足立区西新井5-30-17	卸販売	該当	約330
松戸営業所	〒271-0064 千葉県松戸市上本郷4592-2	卸販売	該当	約329
勝畑駐車場	〒130-0071 東京都江戸川区東松本2-43-17	賃借駐車場	否	約97

(3) 事業活動の概要

空調や照明設備・配電機器など電設資材関連、
太陽光やエコキュートなど環境関連機器の卸販売

主な販売先-電気工事店約95%、一部官公庁約5%

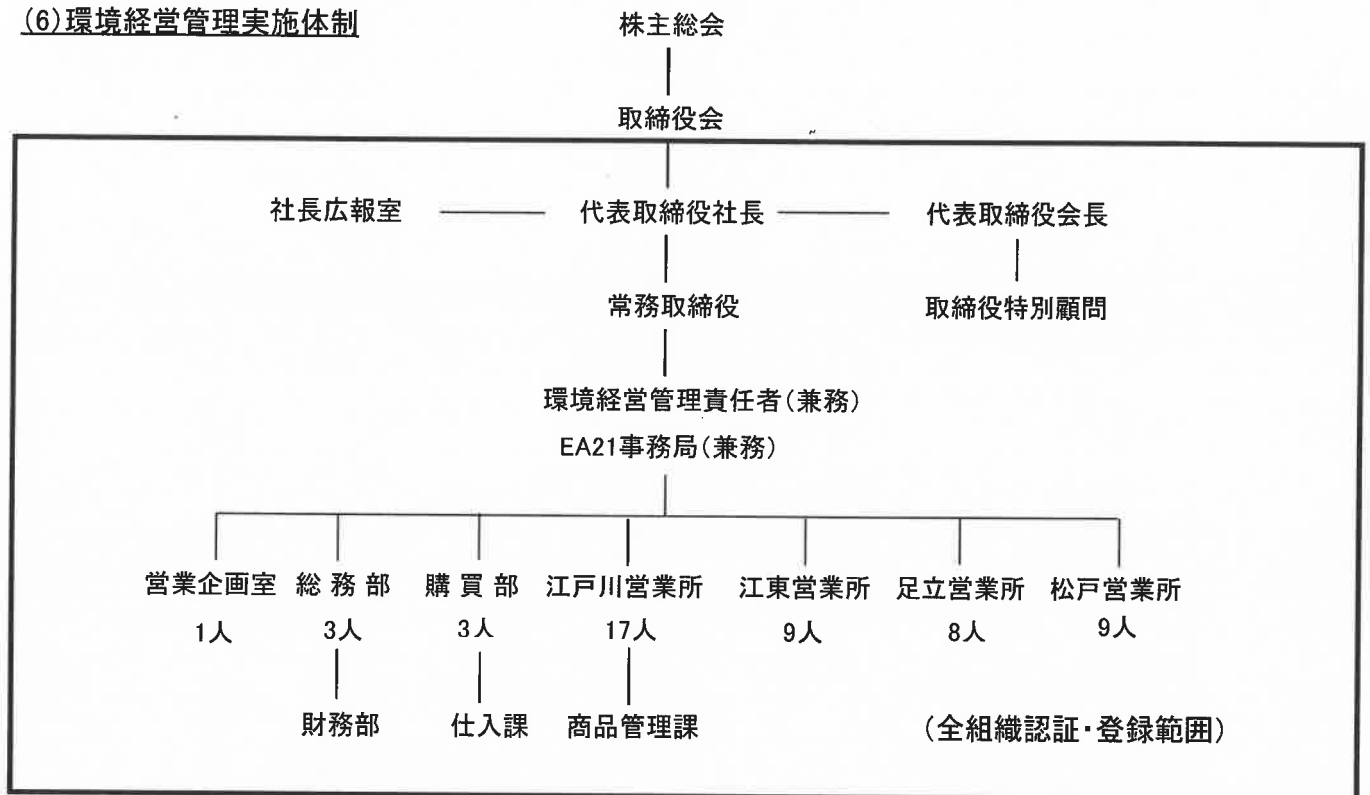
(4) 環境経営管理責任者及び担当者連絡先

役割	役職	氏名	電話番号	FAX
環境経営管理責任者	総務部長	上田 良夫	03-3673-2001	03-3673-2612

(5) 施設等の状況

設備名	総排気量又は定格出力(L)	台数	タイプ
普通自家用乗用車	2.48	1	セダン
小型自家用乗用車	1.19	1	セダン
小型自家用貨物車	1.79	2	トラック
軽自動車自家用貨物車	0.65	17	トラック&バン
小型自家用貨物車	1.99	7	トラック
61FBR10SX II	1,000kg	1	フォークリフト

(6) 環境経営管理実施体制



勝畑駐車場 (登録範囲外)

(7) 事業の規模

資本金 一億円

設立

昭和26年(1951年)11月1日

活動規模	単位	2016年営業年度	2017年営業年度	2018年営業年度	2019年営業年度	2020年営業年度
主要製品生産量	t	0	0	0	0	0
売上高	百万円	3,166	2,812	2,970	3,028	3,118
従業員	人	51	48	48	47	50
床面積	m ²	1934.80	1934.80	1934.80	1934.80	1934.80
(本社)	(m ²)	822.65	822.65	822.65	822.65	822.65
(江東)	(m ²)	610.37	610.37	610.37	610.37	610.37
(足立)	(m ²)	207.90	207.90	207.90	207.90	207.90
(松戸)	(m ²)	293.88	293.88	293.88	293.88	293.88

【3.環境経営目標とその実績①】
(2010年度～2012年度)

※産業廃棄物は本社にて一括収集し、専門回収業者に引き渡しております

但し、納入先より電線空ドラムの処分を依頼された場合は専門業者へ回収を依頼しております

環境経営方針項目	環境経営目標 取組項目	(基準値) 2009年度 H20.11-H21.10	CO2 換算 係数	年 度 目 標				
				2010年度	2011年度	2012年度		
				H21.11-H22.10	H22.11-H23.10	H23.11-H24.10		
①二酸化炭素 排出量の削減	①電力使用料削減 (kwh×0.378= kg-CO2)	43,559 kg-CO2/年	目標	0.378	基準値-1.2%	基準値-2.4%	基準値-3.6%	
			実績	〇内対基準値	43,036	42,514	41,991	
			達成	:対目標値	41,841	32,450	32,568	
					〇(-4%:-3%)	〇(-26%:-24%)	〇(-25%:-22%)	
	②化石燃料 (ガソリン) 消費量削減 (L×0.0671×34.6=kg- CO2)	149,162 kg-CO2/年	目標	0.0671	基準値-1%	基準値-2%	基準値-3%	
			実績	〇内対基準値	147,670	146,179	144,687	
			達成	:対目標値	155,825	149,429	153,134	
					×(+4%:+6%)	×(+0.2%:+2%)	×(+3%:+6%)	
	① + ② 合計	192,721 kg-CO2/年	目標		190,706	188,693	186,678	
実績			〇内対基準値	197,666	181,879	185,703		
達成			:対目標値	×(+3%:+4%)	〇(-6%:-4%)	〇(-4%:-1%)		
②廃棄物排出量 の削減	①一般廃棄物 削減 (紙・プラ1kg= 20Lにて計算)	旧 2,149 kg/年	目標		基準値-1%	2011年度より新 基準値移行	2011年度より新 基準値移行	
			実績	〇内対基準値	2,128			
			達成	:対目標値	2,426			
					×(+13%:+14%)			
		新 2,676 kg/年	目標		基準値-2%			基準値-3%
			実績	〇内対基準値	2,625			2,596
	達成		:対目標値	2,955	2,657			
				×(+10%:+13%)	×(-0.8%:+2%)			
	②産業廃棄物 削減 (廃プラ1kg= m³×0.35×1000 にて計算)	6,300 kg/年	目標		基準値-1%	基準値-2%	基準値-3%	
			実績	〇内対基準値	6,237	6,174	6,111	
			達成	:対目標値	7,350	6,125	5,250	
					×(+17%:+18%)	〇(-3%:-1%)	〇(-17%:-15%)	
(旧)①+②合計 (新)①+②合計	8,449 8,976 kg/年	目標		8,365	8,799	8,707		
		実績	〇内対基準値	9,776	9,080	7,907		
				×(+16%:+17%)	×(+1%:+3%)	〇(-12%:-9%)		
③総排水量 の削減	こまめな節水や蛇 口の閉め忘れ防止 の徹底他	366.00 m³/年	目標		基準値-1%	基準値-2%	基準値-3%	
			実績	〇内対基準値	362.34	358.68	355.02	
			達成	:対目標値	340.00	322.00	333.00	
				〇(-7%:-6%)	〇(-12%:-10%)	〇(-9%:-6%)		
④環境配慮製品 の推進	省エネ型照明 器具の促進	178 台/年	目標		基準値+100%	基準値+150%	基準値+200%	
			実績	〇内対基準値	356	445	534	
			達成	:対目標値	2,429	2,417	2,066	
				〇(+1365%:+682%)	〇(+1358%:+543%)	〇(+1161%:+387%)		
⑤環境教育 の推進	定期的な推進会議 や朝会等を利用し た啓蒙活動	12 回/年	目標		基準値+1回	基準値+1.5回	基準値+2回	
			実績		13	18	24	
			達成		13	18	24	
				〇	〇	〇		

【3.環境経営目標とその実績②】
(2013年度～2015年度)

※産業廃棄物は本社にて一括収集し、専門回収業者に引き渡しております

但し、納入先より電線空ドラムの処分を依頼された場合は専門業者へ回収を依頼しております

環境経営方針項目	環境経営目標 取組項目	(基準値) 2009年度 H20.11-H21.10		CO2 換算 係数	年 度 目 標		
					2013年度	2014年度	2015年度
					H24.11-H25.10	H25.11-H26.10	H26.11-H27.10
①二酸化炭素 排出量の削減	①電力使用料削減 (kwhx0.378= kg-CO2)	43,559 kg-CO2/年	目標	0.378	基準値-4.8%	基準値-4.8%	基準値-4.8%
			実績		41,468	41,468	41,468
			達成		○内対基準値 :対目標値	33,863	34,976
	②化石燃料 (ガソリン) 消費量削減 (Lx0.0671x34.6=kg- CO2)	149,162 kg-CO2/年	目標	0.0671	基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		143,196	143,196	143,196
			達成		○内対基準値 :対目標値	147,695	148,605
	① + ② 合計	192,721 kg-CO2/年	目標		基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		184,664	184,664	184,664
			達成		○内対基準値 :対目標値	181,558	183,581
②廃棄物排出量 の削減	①一般廃棄物 削減 (紙・プラ1kg= 20Lにて計算)	2,676 kg/年	目標		基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		2,569	2,569	2,569
			達成		○内対基準値 :対目標値	2,630	2,580
	②産業廃棄物 削減 (廃プラ1kg= m ³ x0.35x1000 にて計算)	6,300 kg/年	目標		基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		6,048	6,048	6,048
			達成		○内対基準値 :対目標値	1,750	2,751
	① + ② 合計	8,976 kg/年	目標		基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		8,617	8,617	8,617
			達成		○内対基準値 :対目標値	4,380	5,351
③総排水量 の削減	こまめな節水や蛇 口の閉め忘れ防止 の徹底他	366.00 m ³ /年	目標		基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		351.36	351.36	351.36
			達成		○内対基準値 :対目標値	373.00	382.00
④環境配慮製品 の推進	省エネ型照明 器具の促進	178 台/年	目標		基準値+250%	基準値+250%	基準値+250%
			実績		623	623	623
			達成		○内対基準値 :対目標値	1,715	1,485
⑤環境教育 の推進	定期的な推進会議 や朝会等を利用し た啓蒙活動	12 回/年	目標		基準値+2.5回	基準値+2.5回	基準値+2.5回
			実績		30	30	30
			達成		○	○	○

【3.環境経営目標とその実績③】
(2016年度～2018年度)

※産業廃棄物は本社にて一括収集し、専門回収業者に引き渡しております

但し、納入先より電線空ドラムの処分を依頼された場合は専門業者へ回収を依頼しております

環境経営方針項目	環境経営目標 取組項目	(基準値2009年度) H20.11-H21.10 +江東営業所分	CO2 換算 係数	年 度 目 標			
				2016年度	2017年度	2018年度	
				H27.11-H28.10	H28.11-H29.10	H29.11-H30.10	
①二酸化炭素 排出量の削減	①電力使用料削減 (kwhx0.378= kg-CO2)	43,559 +江東営業所分 = 63,011 kg-CO2/年	目標	0.378 ○内対基準値 :対目標値	基準値-3.3%	基準値-3.3%	基準値-3.3%
			実績		60,920	60,920	60,920
			達成		48,950	45,329	46,650
	②化石燃料 (ガソリン) 消費量削減 (Lx0.0671x34.6=kg- CO2)	149,162 kg-CO2/年	目標	0.0671 ○内対基準値 :対目標値	基準値-5%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		143,196	143,196	143,196
			達成		129,117	127,008	118,036
	① + ② 合計	212,173 kg-CO2/年	目標	○内対基準値 :対目標値	204,116	204,116	204,116
			実績		178,067	172,337	164,686
			達成		○(-12.8%)	○(-15%)	○(-20%)
②廃棄物排出量 の削減	①一般廃棄物 削減 (紙・プラ1kg= 20Lにて計算)	2,676 +江東営業所分 = 3,536 kg/年	目標	○内対基準値 :対目標値	基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		3,395	3,395	3,395
			達成		3,119	2,986	2,996
	②産業廃棄物 削減 (廃プラ1kg= m ³ 0.35x1000 にて計算)	6,300 kg/年	目標	○内対基準値 :対目標値	基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績		6,049	6,049	6,049
			達成		5,075	4,935	4,200
	① + ② 合計	9,836 kg/年	目標	○内対基準値 :対目標値	9,444	9,444	9,444
			実績		8,194	7,921	7,196
			達成		○(-13%)	○(-16%)	○(-24%)
③総排水量 の削減	こまめな節水や蛇 口の閉め忘れ防止 の徹底他	366.00 +江東営業所分 = 403.40 m ³ /年	目標	○内対基準値 :対目標値	新基準値	新基準値	新基準値
			実績		403.40	403.40	403.40
			達成		459.80	442.60	413.80
④環境配慮製品 の推進	省エネ型照明 器具の促進	178/720 件/年	目標	○内対基準値 :対目標値	基準値+150%	省エネ商材提案	省エネ商材提案
			実績		445	720	720
			達成		1,131	947	943
⑤環境教育 の推進	定期的な推進会議 や朝会等を利用し た啓蒙活動	12 回/年	目標	○内対基準値 :対目標値	基準値+2.5回	基準値+2.5回	基準値+2.5回
			実績		30	30	30
			達成		30	30	30
					○	○	○

【3.環境経営目標とその実績④】

※産業廃棄物は本社にて一括収集し、専門回収業者に引き渡しております

(2019年度～2021年度)

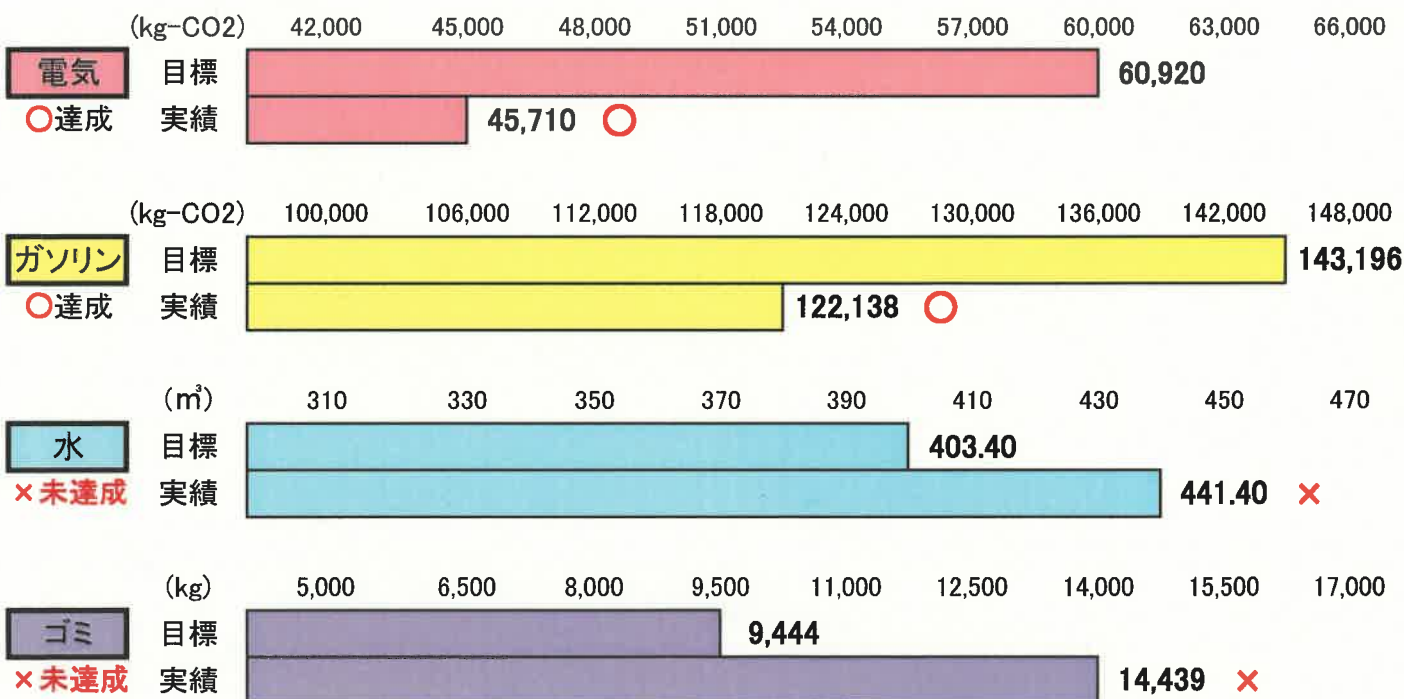
但し、納入先より電線空ドラムの処分を依頼された場合は専門業者へ回収を依頼しております

環境経営方針項目	環境経営目標 取組項目	(基準値2009年度) H20.11-H21.10 +江東営業所分	CO2 換算 係数	年 度 目 標			
				2019年度	2020年度	2021年度	
				H30.11-R1.10	H31.11-R2.10	R2.11-R3.10	
①二酸化炭素 排出量の削減	①電力使用料削減 (kwhx0.378= kg-CO2)	43,559 +江東営業所分 = 63,011 kg-CO2/年	目標	0.378	基準値-3.3%	基準値-3.3%	基準値-3.3%
			実績	〇内対基準値	60,920	60,920	
			達成	:対目標値	46,398	45,710	
	②化石燃料 (ガソリン) 消費量削減 (Lx0.0671x34.6=kg- CO2)	149,162 kg-CO2/年	目標	0.0671	基準値-5%	基準値-4%	基準値-4%
			実績	〇内対基準値	143,196	143,196	
			達成	:対目標値	111,409	122,138	
① + ② 合計	212,173 kg-CO2/年	目標		204,116	204,116		
		実績	〇内対基準値	157,807	167,848		
		達成	:対目標値	〇(-22%)	〇(-18%)		
②廃棄物排出量 の削減	①一般廃棄物 削減 (紙・プラ1kg= 20Lにて計算)	2,676 +江東営業所分 = 3,536 kg/年	目標		基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績	〇内対基準値	3,395	3,395	
			達成	:対目標値	3,038	2,854	
	②産業廃棄物 削減 (廃プラ1kg= m ³ x0.35x1000 にて計算)	6,300 kg/年	目標		基準値-4%	基準値-4%	基準値-4%
			実績	〇内対基準値	6,049	6,049	
			達成	:対目標値	8,400	11,585	
① + ② 合計	9,836 kg/年	目標		9,444	9,444		
		実績	〇内対基準値	11,438	14,439		
		達成	:対目標値	×(+17%)	×(+53%)		
③総排水量 の削減	こまめな節水や蛇 口の閉め忘れ防止 の徹底他	366.00 +江東営業所分 = 403.40 m ³ /年	目標		新基準値	新基準値	新基準値
			実績	〇内対基準値	403.40	403.40	
			達成	:対目標値	390.40	441.40	
④環境配慮製品 の推進	省エネ型照明 器具の促進	720 件/年	目標		省エネ商材提案	省エネ商材提案	省エネ商材提案
			実績	〇内対基準値	720	720	
			達成	:対目標値	834	781	
⑤環境教育 の推進	定期的な推進会議 や朝会等を利用し た啓蒙活動	12 回/年	目標		基準値+2.5回	基準値+2.5回	基準値+2.5回
			実績		30	30	
			達成		30	30	
				〇	〇		

【4.主な環境経営活動計画の内容及び取組結果の評価】

目標 項番	取組 項目	評価 (対目 標値)	具 体 的 な 実 施 内 容	取 組 結 果 の 評 価 等	今後の 取組
1	電力使用料 削減	○ (-25%)	エリア・時間帯別消灯実施 空調設備設定温度見直し 消耗消費電力の見直し	○使用していない場所や時間帯の消灯が日常化 ○早期クールビズへの取組みによる空調設備の節約 ○窓の開閉により、なるべく自然換気に頼った	継 続 継 続 継 続
	化石燃料(ガソリン)消費量削減	○ (-15%)	車両急発進・急停止防止 無駄な積載物の見直し 運行の効率化を図る	○車両の急発進・急停止の防止だけではなく、運行ルートの見直し ○テレマティクス効果の浸透	継 続 継 続 継 続
2	廃棄物排出量削減	× (+53%)	可燃・不燃区分けの徹底 廃棄物再利用の推進	○搬入先簡易梱包化 自社のペーパーレス化浸透 ×本社事務所拡張により産業廃棄物増大 ×松戸営業所書類廃棄により増大	継 続 継 続
3	総排水量削減	× (+9%)	こまめな節水活動状況確認 蛇口の閉め忘れ防止徹底	×節水意識は根付いているが、排水設備の故障により増大に至った	継 続 継 続
4	環境配慮製品推進	○ (+8%)	省エネ型照明器具の促進 省エネ商材の提案	○積極的PR	継 続 継 続
5	環境教育の推進	○	定期的な推進会議や朝会等を利用した啓蒙活動	○定期的に朝会や全体会議の開催が決まっているので、促進しやすかった	継 続

【5.今年度環境経営パフォーマンス実績(抜粋)】



【6.環境への保全活動の取組結果の評価】

		今	回
1. 事業活動動へのインプットに関する項目	小 計	215	／ 248
1.省エネルギー		127	／ 152
2.省資源		56	／ 56
3.水の効率的利用及び日常的な節水		32	／ 40
4.化学物質使用量の抑制及び管理		0	／ 0
2. 事業活動からのアウトプットに関する項目	小 計	119	／ 136
1.温室効果ガスの排出抑制、大気汚染等の防止		24	／ 38
2.廃棄物等の排出抑制、リサイクル、適正処理		95	／ 98
3.排水処理		0	／ 0
4.その他生活環境に係る保全の取組等		0	／ 0
3. 製品及びサービスに関する項目	小 計	86	／ 100
1.グリーン購入(環境に配慮した物品等の購入、使用等)		31	／ 38
2.製品及びサービスにおける環境配慮		55	／ 62
4. その他	小 計	24	／ 24
1.生物多様性の保全と持続可能な利用のための取組		0	／ 0
2.環境コミュニケーション及び社会貢献		20	／ 20
3.施主・事業主における建築物の増改築、解体等にあたっての環境配慮		4	／ 4
合 計		合計	444 / 508
		取組度合い	87 %
		実施年月	2020年10月

【7.環境関連法規への違反、訴訟等の有無】

当社に関する環境関連法規等は次頁の通りですが、遵守状況を2020年10月に確認した結果、違反はありませんでした。また、関連機関からの指摘、環境関連の訴訟もありませんでした。

区分		内 容	遵守状況
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法) (産業廃棄物適正処理) 東京都廃棄物条例 (一般廃棄物の処理) 江戸川区・足立区の廃棄物の処理及び再利用に関する条例 松戸市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例	再資源化による廃棄物排出量削減 マニフェストの交付 マニフェスト返送日の確認、記録、保管 マニフェストをもとに報告書を作成し 毎年6月30日迄都道府県知事に届出 一般廃棄物の分別収集、排出 市町村が行う一般廃棄物の収集、運搬行政に協力しなければならない (適正分別等) 廃棄物の発生を抑制し、再利用を促進するとともに、廃棄物を適正に処理	○
資源循環 (リサイクル)	資源の有効な利用の促進に関する法律 (改正リサイクル法)(パソコンリサイクル法) 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) (小型家電リサイクル法) 使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	パソコン・複写機の適正処分 使用済家電品のリサイクル処分 家電リサイクル券の発行・保管 各自治体基準に沿って処分 使用済車両のリサイクル処分	○
エネルギー	エネルギーの使用の合理化等に関する法律 (省エネ法)	エネルギーの使用の合理化に関する 所要措置を講ずる	○
環境	フロン排出抑制法	異常振動・異常運転音 油の漏れ キズの有無,熱交換器の腐食,錆び等 熱交換器の霜付きの有無	○
温暖化	地球温暖化対策推進法	温室効果ガス削減努力、情報提供	○
(グリーン 購入)	国等による環境物品等の調達推進等に関する法律	事業者及び国民は、できる限り環境物品等を選択するよう努めるものとする	○
大気汚染	自動車NOx・PM法 (自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法) 道路運送車両法 (道路運送車両に関し公害の防止その他の環境の保全)	排ガス基準適合車の使用 排ガス基準適合車の使用	○
その他	消防法	消防設備などの設置・維持	○

【8.代表者による全体評価・見直し】

- (1)見直し実施月日 2020年12月24日(木曜日)
- (2)出席者 代表取締役 山本 哲也 環境管理責任者 上田 良夫
- (3)報告事項
- ①環境関連法規の遵守状況
 - ②環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果
 - ③問題点の是正処置及び予防処置の結果
 - ④外部からの苦情等の受付結果
 - ⑤その他(全体的取組意識について)
- (4)代表者の評価
- ①について、引き続き最新の環境関連法規の情報を入手し遵守するように
 - ②について、目標については変更せず引き続き実施
 - ③について、問題点が発生したら適正な是正措置を検討し、速やかに対応
 - ④について、苦情などが発生したら適正な是正措置を検討し、速やかに対応
 - ⑤については完全達成を目指すべく引き続き取り組み意識を継続する
- (5)代表者の全体総括
- 電気使用料は昨年よりもさらに若干減少が出来、節電意識の励みになった
- ガソリンについては運送業務において燃料業者負担の外注が増大したが、荷量も増え、減少せずに増大したが適時での新車入れ替えにて目標は達成
- 総排水量については、節水意識が向上したが本社(江戸川営業所)排水設備の故障が長引き、より多くの水量を使用しての排水が必要になった為、増大した
- 廃棄物については一般廃棄物は昨年より削減できたが、産業廃棄物の方が、主に事務所の拡張や整理などで廃棄する雑材・事務用品・書類が増え、産業廃棄物として増大した
- 全体総括としては、エコアクション21への取組は、すでに定着しており目標値を変えずに達成する事でモチベーションを維持しているので、今後も継続できるように意識を共有する事が大切
- (6)代表者の具体的指示 モチベーションを維持できるよう、各拠点の推進者は意識を共有する事

以上

【9.環境に関連する他の取組】

弊社は取引先の株式会社山善様が推進する、省エネ機器の販売・普及を通じてCO2削減に取り組む「グリーンボールプロジェクト(GBP)」に参加しております

Green Ball Project for Blue Planet

小さなエコを、大きなエコに。それが、グリーンボールプロジェクト。

グリーンボールプロジェクトの実績(2019年4月～2020年3月末)

CO₂削減効果量 **39,836**トン

※省エネ機器の販売・設置により得られたCO₂削減効果量の累計

The banner features a cityscape background with several green spheres of varying sizes. One large sphere in the foreground contains the text 'GREEN BALL PROJECT'.

🔍 グリーンボールプロジェクトとは? → プロジェクトの仕組み

[ホーム](#) > [グリーンボールプロジェクトとは?](#)

エコロジーを、世の中のスミズミへ!

グリーンボールプロジェクトについて

🔍 [グリーンボールプロジェクトの理念](#) → [グリーンボールプロジェクトの背景](#)

● グリーンボールプロジェクトの理念

小さなエコを、大きなエコへ。たくさん集まることでできること



小さな家や工場も、環境優良商品を活用することで確実にCO₂を削減しています。

ところが個々の削減量が少なくその貢献は見過ごされています。そんな個々の貢献を集めて数値化し、世の中に見える形にするだけでなく、その貢献度を高めていく取り組みが、このグリーンボールプロジェクト。小さな家や工場で削減されるCO₂は、例えてみれば小さなグリーンボール。でもたくさんのグリーンボールが集まることで、きっと大きな価値を生み出すはず。

このプロジェクトによって、世の中のスミズミにグリーンボールが行き渡ることを願っています。